

情報 プレゼン資料作成

ナマケモノにもできるSDGs



情報科は美術や図画工作の時間ではありません。見た目の美しいパワポより、いかに情報を正しく・効率的に伝えることが重要です。今回は、パワポを作る時基本的な手法を確認しましょう。

作業の流れ

・「見やすいプレゼン資料の作り方」の確認

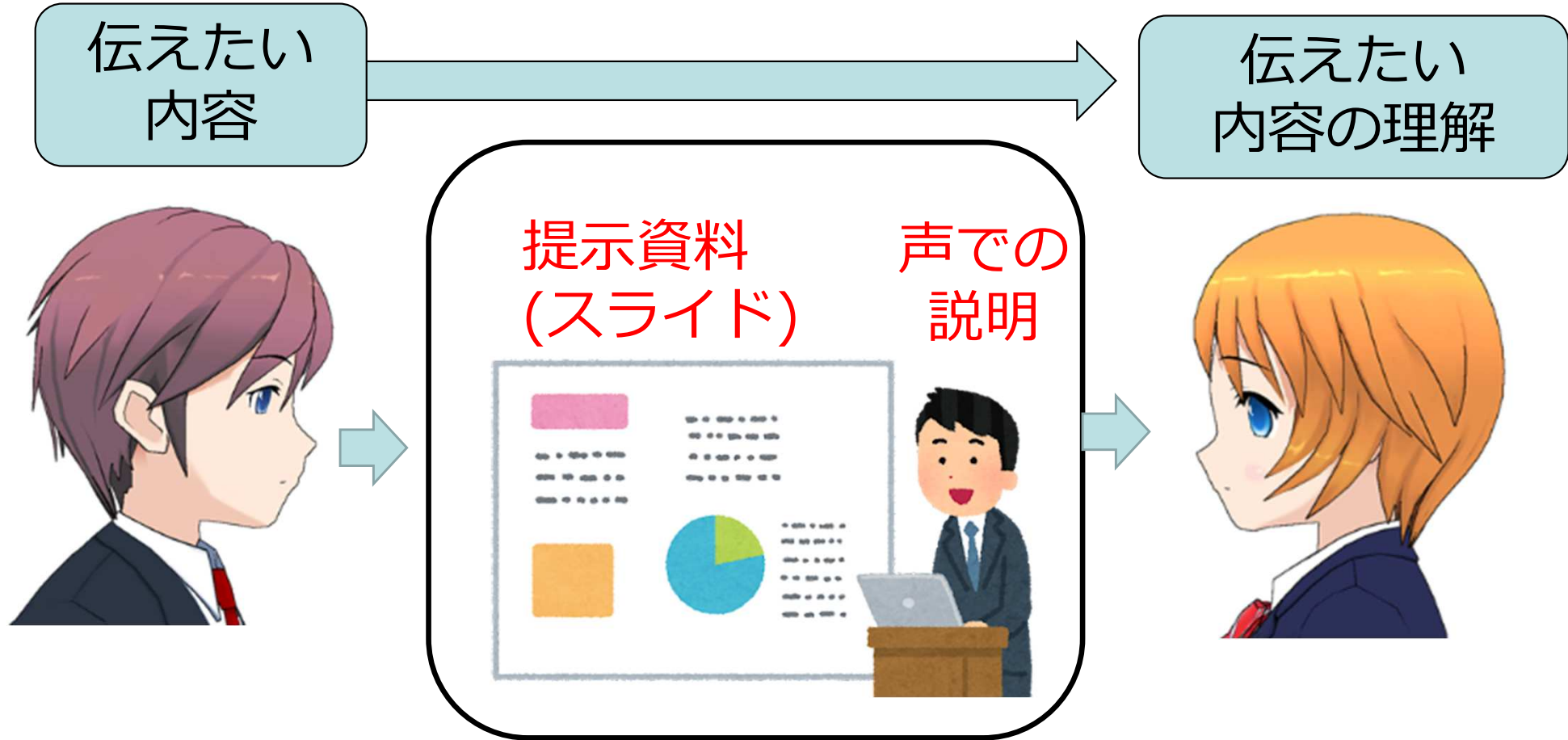
・SDGsについて理解する

・SDGsのパワポの作成

今回の授業では、世界的に話題になっているSDGsの対応に関するプレゼン用パワポを作っていきます。



プレゼンテーションとは



プレゼンテーションは「提示資料」と「声での説明」の二つのメディアにより情報伝達

プレゼンテーションのポイント

相手のレベル・興味:

伝えたい内容についての相手の既存知識や興味にスライドと説明を対応させる。

スライドと声の説明のバランス:

どちらを主に進めるか。基本的に説明とスライド内の流れが一致する。

多くの場合は、声で説明することの補助としてのスライド(スライドで説明しすぎない)

理解させる/興味を引く流れ:

相手の興味の引き、理解する流れを考慮する。

トップダウン型: 結論を先に持ってくる。

ボトムアップ型: 結論を最後に持ってくる。

(この場合、初めに問題提起する)

「見やすいプレゼン」スライドの形式のポイント

- 短く、シンプルに
文章よりは図/グラフィックでの説明
- 声の説明な流れとスライドの中の配置の流れの一致
- フォントの基本は、
メイリオ18pt(最低)以上
- 単語の途中で改行しない
- 配置はとにかく、そろえる
各スライドの見出しなどは同じ位置
- 要素はまとめる
- 色数は少なく、色の使い方を統一する。
- 今回はアニメーションは使わないため

補足: 「見やすいプレゼン資料の作り方」の確認

<https://www.slideshare.net/yutamorishige50/ss-41321443>



今回はこの資料をもとに、プレゼン資料の作り方の基礎を学習していきましょう。資料を読みながら、作成のポイントをまとめていきます。



見やすいプレゼン 資料

検索

SDGsのプレゼン



SDGベース.pptx
のファイルを元にして
作成する

スライド内容	スライド数
トップページ	1スライド
SDGsって何?	1スライド
ナマケモノにもできるSDGs	5~8スライド
まとめ	1スライド

基本的なスライドの構成

発表タイトル

(概要又は目次)

発表者情報

(トップページ/目次ページ)
今回は作成しなくてもいい

スライドタイトル

(必要ならサブタイトル)

説明文・図表

各スライド

各スライドの見出しなどは同じ位置

「SDGsって何?」のスライドの作成

次のサイトを参考にSDGsについて理解し、その概要を説明するスライドを作成する

持続可能な開発目標（SDGs）を学べる教材(JICA地球ひろば)

<https://www.jica.go.jp/hiroba/teacher/material/sdgs.html>

SDGs 教材 JICA

検索



「ナマケモノにもできるSDGs」のスライドの作成

「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクション・ガイド」を参考に5~8スライド作成
持続可能な開発目標（SDGs）を学べる教材の中にリンク
あります。

1.買物はマイバック持参



いつもエコバックを持っていて、
ビニール袋はことわろう。

- ・ビニールの製造過程で出るCO2の削減。
- ・不法投棄などによるマイクロプラスチックによる海洋汚染の低減



このスライドはサンプルです
最後は削除してください。

SDGベース.pptx
の中に作成サンプルが
入っています。